

## 災害復旧活動を円滑に支援するため「応急組立橋に関する講習会」を実施しました

関東技術事務所では、いつでも災害対策用機械を適切に運用・操作できるよう、当所で保有する機械を使用して定期的に操作訓練を実施しています。今月は災害時の災害対応協定会社社員を中心とした「応急組立橋に関する講習会」を実施しました。

- ◆実施日 : 平成27年 1月21日(水)
- ◆場所 : 船橋防災センター (船橋市東船橋5-2-1)
- ◆参加者 : 37名 (協定会社等)  
27名 (自治体、関東地方整備局職員)

### 講習会風景



組立講習(座学)



実機での架設講習



講習会で使用した応急組立橋(40m橋)

## 応急組立橋

地震及び洪水等により被災した道路や橋梁の代替えとして、現地で短時間に組立てできる仮設橋で、緊急車両や災害対策車両の輸送路を確保する重要な役割を持っています

関東技術事務所では40m橋と50m橋の2橋を保有しています

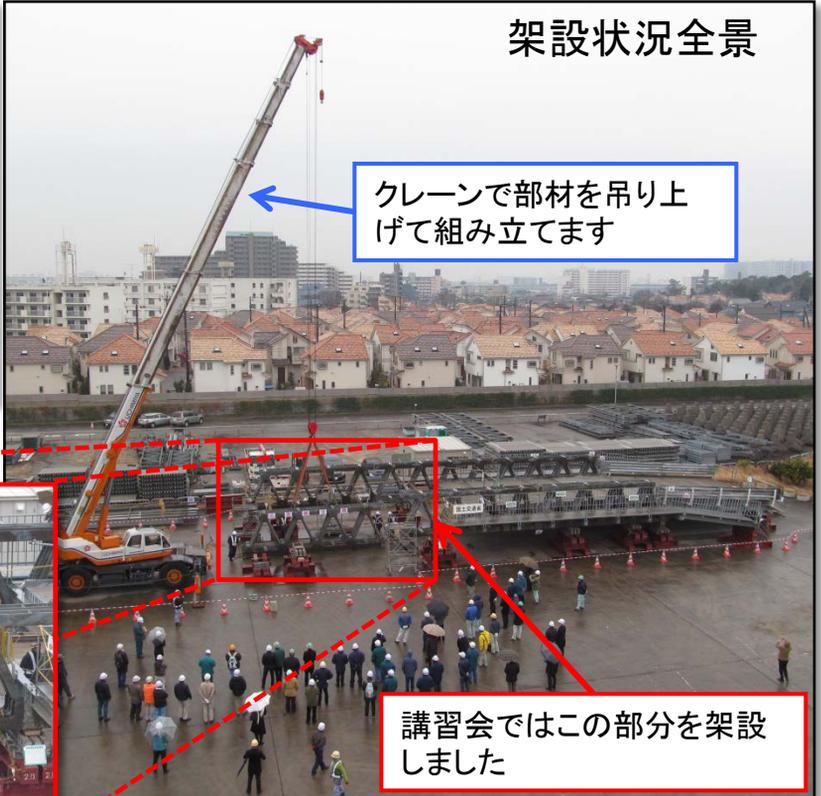
講習会では40m橋の一部分(8m分)を組立

座学風景



橋の構造や組立方法を説明

架設状況全景



← クレーンで部材を吊り上げて組み立てます

講習会ではこの部分を架設しました



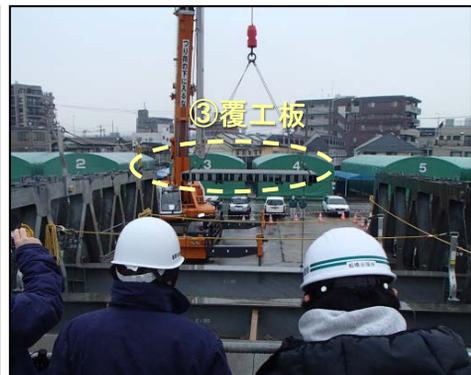
1スパン8m



①主構



②横桁



③覆工板

平常時は分割平置き保管している各パーツを、災害時は被災現場へ運搬し①主構、②横桁、③覆工板(走行面)の順に組み立てることで、応急組立橋が完成します

### 参加者の声

- 架設事例が多く紹介されており理解が深まった
- 想像していたより短時間で組立られる事がわかった
- 社内で水平展開し、誰でも対応できる様にしたい



架設後に橋上より見学



下からも熱心に見学